

JICA 関係者限定資料

コートジボアール

任国情報

1997年

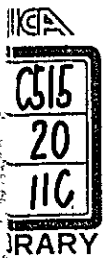
JICA LIBRARY



J 1141130 {3}

国際協力事業団

国際協力総合研修所



はしがき

この任国情報は国際協力のために赴任される専門家およびJICA役職員等に、任国での生活上必要な事項についての情報を提供するものです。

本書の刊行にあたっては当該国に派遣中の専門家等、JICA関係者の皆様より多大な御協力を得ました。また、外務省、在外公館、その他関係機関の御好意により、貴重な資料の一部を利用させていただきました。

今後も本書の内容を一層充実させ、常に新しい情報の提供に努めたいと考えております。

本書が国際協力の分野で活躍される方々の参考となれば幸いです。

なお、本書に記載された内容は、当該国に派遣中の専門家等、JICA関係者の皆様の執筆を中心にまとめたものであり、国際協力事業団の意見を代表するものではないことを付記いたします。

平成10年3月
国際協力事業団
国際協力総合研修所長



1141130【3】

目次

I	概況	i
II	生活事情	1
1.	食生活	1
2.	衣料	5
3.	住宅	6
4.	医療	9
5.	教育	12
6.	家庭の使用人	18
7.	交通事情	20
8.	通信	22
9.	マスコミ	24
10.	教養、娯楽、趣味、スポーツ	25
11.	その他のサービス	29
12.	観光	30
13.	治安、緊急時の心得	36
14.	出入国手続および帰国手続	37
15.	私財の輸送、引き取り、購入	39
16.	社交	41
17.	任国官公庁	42
18.	在外日本関係機関など	46
19.	地方都市	47

*本文中のフランス語等のアクセント記号は省略しております。

I 概況

表-1：コートジボアール共和国概況

正式国名	(和文) コートジボアール共和国 (象牙海岸共和国) (欧文) Republique de Cote d'Ivoire
独立年月日 旧宗主国	1960年8月7日 フランス
政 体	共和制
元首の名称	アンリ・コナン・ベディエ (Henri Konan Bedie) 大統領 (1994年2月就任、任期5年)
位置・面積	北緯5度～10度 西経3度～8度 322 千平方キロメートル (注1)
首 都	ヤムスクロ (現在、実質的な首都機能は旧首都、アビジャンが果たしている)
総人口	13.8百万人 (1994年) (注1)
民族等	セヌフォ族、バウレ族、グロ族、ダン族、アグニ族、ベテ族、ゲレ族
公用語	フランス語
宗 教	伝統的宗教、イスラム教、キリスト教
暦	<日本との時差> -9時間 <祝祭日> (1997年) (注2) 1月1日 新年 * 2月9日 ラマダン断食明けの大祭 3月28日 聖金曜日 3月31日 イースター * 4月18日 犠牲祭 5月1日 メーデー 5月8日 キリスト昇天祭 5月19日 聖霊降臨祭の翌日 8月7日 国民の日 8月15日 聖母被昇天祭 11月1日 万聖節 12月7日 独立記念日 12月25日 クリスマス (* 日が変わる可能性のある祝祭日)

出所 (注1) World Development Report 1996 The World Bank
(注2) The Europa World Yearbook 1996 Europa Publications

(1) 国土の概要

国土の面積は 322 千平方キロメートル（世銀資料、1996）で、東はガーナ、北はマリ、ブルキナ・ファソ、西はギニア、リベリアと国境を接し、南はギニア湾に面して約 550 キロメートルの海岸線を有している。北緯 5 度～10 度、西経 3 度～8 度に位置し、その形状はほぼ正方形を成す。南部の海岸地帯は潟湖（ラグーン）が発達した低地となっており、ここから北に向かって標高 400～500 メートルのなだらかな丘陵が続く。北西部のギニアとの国境地帯は 600～1,700 メートルの山岳地帯で、最高峰はギニアとリベリアとの国境にあるニンバ山（1,768 メートル）である（数値は東京書籍資料、1995）。

国内を流れる河川は、東からガーナとの国境を流れるコモエ川、中央部のバンダマ川、ササンドラ川、リベリアとの国境にあるカバリイ川があり、いずれも南に流れてギニア湾に注いでいる。このうちバンダマ川の流域が最も広く全国土面積の 3 分の 1 近くを占めている。また、カバリイ川は河口から上流 50 キロメートル程度までは航行可能である（数値は平凡社資料、1990）。

(参考文献)

- 【アフリカを知る事典】 1990 平凡社
【世界各国要覧 8 訂版】 1995 東京書籍
World Development Report 1996 The World Bank

(2) 気候

気候は比較的規則正しく変化し、南部のギニア湾沿岸地方では高温多湿な熱帯雨林気候を示すのに対して、内陸へ向かうほど乾燥し、中部から北部にかけてはサバンナ気候となる。

国土の 3 分の 1（東京書籍資料、1995）を占める熱帯雨林地帯は高温多湿で、4～7 月の大雨期と 9～11 月の小雨期があり、雨量は年間 2,000～3,100 ミリメートルに達する。平均降雨日数は、雨量の多い地区では年間約 140 日にも達する。12～2 月の乾期にはハマターン（サハラ砂漠の砂塵をおびた季節風）が吹き荒れ、湿度は平均 70～80%、気温は最高 34 度程度となる。

中央部の森林・草原地帯では、雨量 980～2,500 ミリメートル、湿度 70～80%、気温 14～37 度で、さらに北のサバンナ地帯では 12～3 月が乾燥期で暑く、7～9 月は涼しい（以上数値は APIC 資料、1987）。

北部地区はサハラ性の気候の影響を受け、雨量、湿度ともに南部に比べて少ない。

(参考文献)

- 【象牙海岸共和国の経済社会の現状】 1987 国際協力推進協会
【アフリカを知る事典】 1990 平凡社
【世界各国要覧 8 訂版】 1995 東京書籍

(3) 人口

1994年の総人口は13.8百万人(世銀資料、1996)で、首都ヤムスクロの人口は90年で推定12万人(EIU資料、1994)である。また、90年における主要都市の推定人口は以下の通りである。

アビジャン (Abidjan) 250万人、ブアケ (Bouake) 22万人、マン・ダナーヌ (Man-Danane) 45万人、ダロア (Daloa) 8万人。(以上数値は EIU資料、1994)

(参考文献)

Country Profile:Cote d'Ivoire,Mali 1994-95 1994 EIU
World Development Report 1996 The World Bank

(4) 略史

表-2:コートジボアール略年表

年	出来事
14世紀以前	グリシャボ、ベチェ、アンデニュ等の王国が混在。
1637年	5人のフランス人宣教師がギニア湾のアッシーニ(コートジボアール東部)に上陸。
1842年	フランス王ルイ・フィリップ派遣のブエウイロメー提督は、グランバッサン(コートジボアール東部)地域の王と協定を結び、フランス保護領とする。
1893年	フランス総督ベンジェ大尉、リベリア及び英国との協定により国境線を画定。
1904年	フランス植民地となる(フランス領西アフリカ連邦)。
1946年	フランス第四共和制下の海外領土となる。
1958年	フランス共同体加盟。 フランス共同体の枠内における自治共和国となる。
1960年	コートジボアール共和国として独立。 初代大統領にウーフェ・ボワニ氏選出される。
1980年	ウーフェ・ボワニ大統領5選される。
1983年	内閣改造。首都をアビジャンからヤムスクロ(ボワニ大統領の故郷)に移転。
1985年	ウーフェ・ボワニ大統領6選される。
10月	憲法を改定し、副大統領を廃止、大統領の死、あるいは執務不能の場合は国会議長が次回選挙まで元首を代行することとした。
1990年 5月	複数政党制度導入承認。
10月	独立以来、初の自由投票による大統領選挙、ウーフェ・ボワニ大統領7選される。
11月	複数政党制導入後、初の国民議会総選挙実施、与党民主党の圧勝。
1991年	奨学金支給の遅延に抗議する学生デモ発生。
1992年	学生デモがエスカレートし、野党リーダーを含む反政府指導者100人以上が逮捕される。その後、野党リーダー12人は大統領の恩赦令により釈放された。 ブラックアフリカの国として最初に南アフリカと外交関係を樹立。

次ページへ続く

年	出来事
1993年12月	ウーフェ・ボワニ大統領が7日に逝去。 フランス総督ベンジェ大尉、リベリア及び英国との協定により国境線を画定。
1994年1月	C F Aフランの50%平価切り下げ実施。
2月	新任大統領にコナン・ベディエ国会議長が就任。
5月	奨学金支払い遅延に抗議する学生デモに対し治安部隊が妨害、学生の逮捕者多数出る。

出所 【任国情報：コートジボアール】 1991 国際協力事業団
【世界現勢】 1993 平凡社
「象牙海岸共和国大統領の逝去（速報）」 1993年12月8日 外務省
【月刊アフリカ】 4月号、8月号 1994 アフリカ協会
The Europa World Yearbook 1995 Europa Publications

(5) 民族等

コートジボアールには、60以上の「小部族」グループが存在し、その大部分は4つの主要部族言語グループである。それらは、同国西部及び北西部地方のマンデ族（マリンケ、フーラ、ダン、グーロ、Bambara、Dioulaを含む）、北部地方のボルタ人（セヌーフー、クランゴ、ロビを含む）、中部、南部及び東部地方のアカン族及び「ラグーン」人（ディダ族、ベテ族、ゲレ族等クル語を話すグループで、同国の西部から隣国のリベリアウレ、アグニ、エプリエを含む）、中西部及び南西部地方のクロウ族（ベテ、ゲレを含む）である（数値は EIU 資料、1994）。

また、同国人以外にもブルキナ・ファソ、ギニア、ガーナ、マリからの移民や、セネガル人やモーリタニア人が居住している。

(参考文献)

【アフリカを知る事典】 1990 平凡社
Country Profile:Cote d'Ivoire,Mali 1994-95 1994 EIU

(6) 言語

公用語はフランス語である。また、その他にジウラ語、バテ語などがある。

(参考文献)

【世界年鑑】 1995 共同通信社
Country Profile:Cote d'Ivoire,Mali 1994-95 1994 EIU

(7) 宗教

キリスト教の普及がかなり進んでおり、また北部ではイスラム教も浸透している。伝統的な宗教も村落部では強く生き続けている。人口に占めるそれぞれの割合は、イスラム教が40%、キリスト教が27.5%、伝統的宗教（アニミズム）が17%である（数値はJICA資料、1995）。

(参考文献)

【アフリカを知る事典】 1990 平凡社

「国別援助実施指針：コートジボアール」 1995 国際協力事業団

(8) 文化

バウレ族は、仮面や彫像の木彫技術、蠟型鑄造法による金やブロンズ彫像等で名高い。また、セヌフォ族の優美な表情の仮面も有名である。これら仮面や彫像は、祖先の祭祀等の宗教儀礼に用いられている。

(参考文献)

【アフリカを知る事典】 1990 平凡社

【世界各国要覧 8訂版】 1995 東京書籍

(9) マス・メディア

1) 新聞

主要な日刊紙としては、コートジボアール民主党 (Parti democratique de la Cote d'Ivoire 略称：PDCI) の機関紙「Fraternite-Matin」(フランス語、発行部数8万部)、週刊紙としては「Ivoire-Dimanche」(同7万5千部)が発行されている(数値はEuropa Publications 資料、1995)。その他に街頭販売されているものとしては、欧米誌の「ル・モンド」、「フィガロ」、「ニュース・ウィーク」がある。

(参考文献)

【アフリカ年鑑】 1994 アフリカ協会

The Europa World Yearbook 1995 Europa Publications

2) 放送

UNESCOによると、1991年現在の推定保有台数は、ラジオが180万台、テレビ受像機が73万台である。テレビは63年に放送開始し、73年からはカラーになった。91年には国家による放送メディアの独占に終止符を打つ法律が制定され、現在、コマーシャルも扱っている国营放送2チャンネル(フランス語)のほか、94年4月からは英国のBBCによるBBC Afriqueが放映を始めている(数値はEuropa Publications 資料、1995)。

衛星通信の地上局によるテレビ・ラジオの全国網の建設については、1992年から米国の通信衛星の会社である Comsat 社と協力し、計画を進めている。

(参考文献)

【アフリカ年鑑】 1992、1994 アフリカ協会
The Europa World Yearbook 1995 Europa Publications

表-3：経済指標 [コートジボアール]

主要経済指標の 推移		(1992)	(1993)	(1994)
	GDP* (十億CFAF) (注3)	2,681	2,633	4,158
	一人当たりGNP (ドル) (注2)	670	630	610
	実質GDP成長率 (%) (注3)	0.0	-1.1	1.8
	消費者物価上昇率 (%) (注1)	3.5	2.8	25.9
	失業率 (%) (注5)	記載なし		
	貿易収支 (百万ドル)	994.4	1,071.8	N.A.
	輸出額(fob)	2,880.0	2,734.1	N.A.
	輸入額(fob) (注1)	1,885.6	1,662.3	N.A.
	主要輸出入相手国 (注3)	輸出 (1994年) フランス (16%) 輸入 (1994年) フランス (28%)		
	経常収支 (百万ドル) (注1)	-1,428.5	-1,229.0	N.A.
	対外債務残高 (百万ドル) (注4)	17,847	19,017	18,452
	債務返済比率 (%) (注4)	31.7	29.7	40.1
	外貨準備高 (百万ドル) (注2)	22	20	221
通貨 (1996年12月末日)	通貨単位：CFAフラン (CFAF) 1ドル=523.70CFAF			
会計年度	1月1日～12月31日			

注)*：市場価格におけるGDP。

出所 (注1) International Financial Statistics Yearbook 1995 IMF
(注2) World Development Report 1994-1996 The World Bank
(注3) Country Report:Cote d'Ivoire,Mali 3rd quarter 1996 EIU
(注4) World Debt Tables 1996 1996 The World Bank
(注5) Year Book of Labour Statistics 1995 1995 ILO
(注6) 【各通貨の為替相場一覧表】 1996 東京三菱銀行

II 生活事情

1. 食生活

1-1 食料

(1) 一般事情

アビジャンでの食生活についてはなんら不自由は感じない。国産の魚、肉、一般野菜、果物、米、いも類などが、年中豊富にでまわっている。また、近代的なスーパーマーケットには、主にフランスから空輸される生鮮野菜、果物、肉が、豊富に並べられている。

輸入品は割高であるが、国産の果物、魚、野菜類をあわせて利用すれば、日本並みの食費で過ごすことができる。

日本食料品はほとんどないが、ココディ地区の中華食材店「美景色（メイチン）」にてハウス本豆腐、本だし、干椎茸、ラーメン（出前一丁）、きざみコンブ、味の素、食卓用キッコーマン醤油、もち米等が購入できる。

(2) 主な食料の出回り状況

<米>

タイ米、アメリカ米、中国米、当地米が豊富にある。ときどき、中国産のもち米が入手できる。日本米はない。

<パン>

バゲット、クロワッサンなどが豊富にある。マルコリー地区のパン屋「ドナルド」では日本風食パン、あんまん、肉まんが購入できる。

<野菜>

一般的な野菜は、首都の近郊で栽培されており、いつでも新鮮なものが入手できる。その他、台湾人栽培者がきゅうり、夏大根、白菜、もやし（高価）、薬味にも適したネギ、果菜、根菜を出荷している。フランスから空輸される野菜が加わり、スーパーマーケットの野菜コーナーは品揃えが豊富である。

<肉類>

輸入肉と国産の肉とがあり、種類・数量ともに豊富にあるが、値段はかなりの開きがある。牛肉（ヒレ、サーロイン、ロース、シチュー用、ひき肉）、豚肉（ヒレ、骨付きロース、焼き豚用、背、バラ）、鶏肉（丸ごと1羽、もも、胸、手羽、内臓）、羊肉（子羊の背、筋肉など）がある。また、レバー類（牛、豚、鶏、もつ、砂ぎもなど）、ウサギ、七面鳥、ホロホロ鳥の肉もある。鶏卵（パック入、日付入り）は新鮮である。

<魚介類>

魚介類は新鮮、安価、清潔で問題はない。輸入物と国産とがあるが、輸入物は高級なものが多く、通常は国産で十分間に合う。魚類にはアジ、サバ、タイ、カツオ、マグロ、カレイ、カマス、イワシ、タコ、イカ、エビ、伊勢エビ、カニ、貝類にはムール貝、殻付きカキがある。また、冷凍物（イカ、むきエビ、貝柱）、加工品（スモークサーモン、イクラの瓶詰）もある。

<乳製品>

還元牛乳、ロングライフ牛乳、コンデンスミルク、バター、チーズ、クリームなどは、種類・量とも多く、輸入品としては安価である。

<果物>

国産のマンゴー、アボカド、パパイヤ、バナナ、パイナップル、オレンジ、グレープフルーツは年間を通じて豊富であり、安価なものが多い。フランスからの輸入でリンゴ、ブドウなども年中あるが、高価である。また、アラブ諸国から干果も多く入っている。

<飲料>

ミネラルウォーター、ジュース、コーラ、スプライト、7-up、ビール、ワイン、ウイスキー、ジン、コーヒー、ココア、紅茶（トワイニング、リプトン）など。

<その他>

菓子（クッキー、ポテトチップス、チョコレート、キャンデーなど）、缶詰類（いんげん、グリーンピース、アスパラガス、にんじん、タケノコ、もやし、きのこ、カニ、マグロ、ベーコン、果物など）、冷凍食品（フライドポテト、コロケ、魚の切り身など）、めん類（スパゲティ、マカロニ、ラーメンなど）、小麦粉（菓子用、調理用、パン専用など）、調味料（サラダ油、コーン油、砂糖、塩、酢、味の素、スパイス、ケチャップ、マヨネーズなど）など国産、輸入品とも豊富である。価格は高価なものから安価なものまで様々である。

(3) 食料の入手

国産物は小売店にあるが、正価がないので価格の交渉に慣れるまでは大変である。

国産の果物、鮮魚を除いたほとんどのものは、スーパーマーケットで調達する。スーパーマーケットは日本のそれと同様で、パック包装されて正価が記されている。それを備え付けのかごに入れ、レジスターまで持って行く。断わらなければ、店員が箱やビニール袋に詰め替えて、駐車場まで運んでくれる。この際チップが必要である。

大手スーパーマーケットはプラトー地区（行政、金融の中心地で、外国人が多く居住するマンション、アパートが集まっている）に3店、その周辺地のココディ地区（高級住宅地）に2店、ドウ・プラトー地区（高級住宅地）に3店、リビエラ地区（高級住宅地）に1店、それにマルコリー・トレッシュビル（工業地域、労働者居住地区）に大小4店あり、いずれも食料品のほか、衣料、日用雑貨を取り扱っている。

1-2 食器、調理器具など

(1) 食器、調理器具などの入手

食器、調理器具は日本的な特殊なものを除き、当地で揃う。マーケットで売られている安価な中国製、台湾製、香港製品から、スーパーマーケットの中級実用品、高級専門店ではヨーロッパ直輸入品まである。一般に輸入品は割高である。

調達できるものは、冷蔵庫、冷凍庫、オーブンレンジ（ガス、電気）、ガス・電気コンロ、ミキサー、トースター、圧力釜、鍋、フライパン、まな板、すりこぎ、小型の臼と杵、皿、コップ、フォーク、スプーン、アルミホイル、サランラップなどである。

(2) 日本から持参した方がよい食器、調理器具など

茶碗、お椀、箸、急須、湯飲み、竹ばし、しょうゆ差し、油切り、魚焼き網、出刃包丁、つまようじなど、日本独特のもの。電化製品では炊飯器（旧式のものでは当地で購入可）、必要に応じてホットプレート、電気鍋。電圧 220 ボルトで差し込みプラグはフランスと共通の丸型 2 本ピン。日本仕様でも変圧器を利用すれば当地で使用可能である。

1-3 外食

(1) 飲食店

アビジャンの主な料理店は次の通りである。

<中華料理>

店名	所在地区	電話	特記事項
Asia	ドゥ・プラトー	413110	中級
TORERO	ドゥ・プラトー	413750	中級、ステーキ専門店兼中華料理店
Schechuan (四川酒楼)	ココディ	444260	中級
Le Peking	ココディ	444163	中級

<ヴェトナム料理>

店名	所在地区	電話	特記事項
Village Kim-Hoa	プラトー	215418	中級
Tuan	プラトー	216380	中級
Nuit de Saigon	ドゥ・プラトー	414044	中級
ASIA	ココディ (アビジャン大学内)	445612	庶民的、屋台風

<韓国料理>

店名	所在地区	電話	特記事項
Korea House	ドゥ・プラトー	418149	中級
高麗亭	ココディ		中級

<フランス料理>

店名	所在地区	電話	特記事項
Toit D'abidjan	ココディ	441045	高級
Paris Village	プラトー	222617	高級
Dupont	プラトー	227157	高級
Park Avenue	プラトー		高級
37.2 (トロント・セット・ドゥ)	プラトー	321663	高級

<イタリア料理>

店名	所在地区	電話	特記事項
Pizza di Sorrento	ゾーン4	355775	中級
Taverne Don Antonio	プラトー	328951	中級
Le Pili-Pili	ココディ	441045	中級
La Dolce Vita	ココディ	445779	中級
Sale e Pepe	プラトー	220329	中級

<アフリカ料理>

店名	所在地区	電話	特記事項
Le Farafina	ドウ・プラトー	416074	高級
Wafou	ビエトリ	329895	中級
Soukala	トレッシュビル	241790	高級
Chez Cakpo	ブリデイ	274086	中級
Le Petit Bateau	ブリデイ	272967	中級
Christophoro	ココデイ	445153	中級
Maquis de Paris	プラトー		中級

(2) その他の飲食店

店名	所在地区	電話	特記事項
B. M. W	ドウ・プラトー	410513	ハンバーガー、ピザ
HAMBURGER HOUSE	プラトー	215939	ハンバーガー、パンケーキ
Patisserie Abidjanaise	ゾーン・キャットル	355340	喫茶、ケーキ、惣菜
Festival des Glaces	ドウ・プラトー	413005	アイスクリーム
Donald	ゾーン・キャットル	352311	パン、ケーキ；パン屋兼業